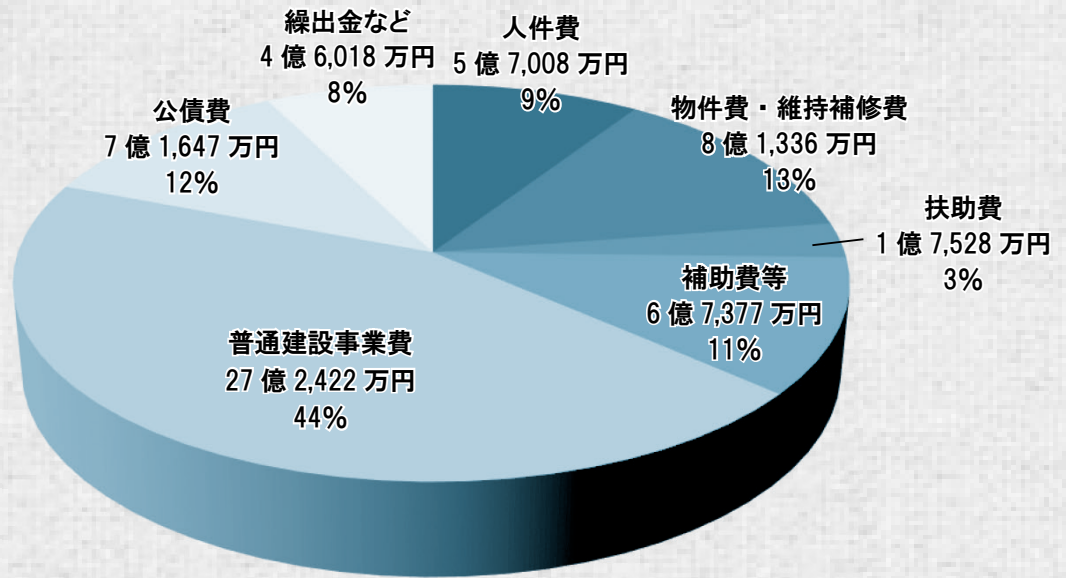


平成 27 年度当初予算が 3 月定例会で可決されました。
「夢と笑顔のあふれるまち、西ノ島」をめざして編成した予算内容と各種施策の
大まかな内容をご紹介します。

歳出

(一般会計)



歳出の主な内訳

- 人件費**：職員・特別職・非常勤特別職等 5 億 7,008 万円
- 物件費**：養護老人ホーム指定管理 9,660 万円、海岸漂着ごみ回収委託 4,000 万円
- 扶助費**：子ども・高齢者・障がい者に対する福祉 1 億 5,935 万円、生活保護費 1,153 万円
- 普通建設費**：西ノ島小中学校建設 21 億 4,978 万円、ごみ処理施設整備 1 億 1,140 万円、町道改良 1 億 600 万円
- 公債費**：元金 6 億 5,680 万円、利子 5,967 万円
- 繰出金**：下水道会計への繰出金 1 億 5,430 万円

一般会計総額は、約10億円増

一般会計の当初予算の総額は、61億3,336万円です。
昨年度に比べ、9億4,614万円（18.2%）の増額となりました。増額の大きな要因は、学校建設による普通建設事業費の増加などがあります。
各事業の主な予算をご紹介します。

防災

各種防災訓練の実施 69万円

職員向け避難所運営研修や海上自衛隊との合同防災訓練を実施します。

ため池安全確保事業 620万円

平成19年災害により危険箇所として経過観察を行ってきた山神ため池について、堤体開削によりため池廃止とします。

産業振興

(1) 水産業関連

離島漁業再生支援交付金事業 4,162万円

アワビやカサゴ等の種苗放流、植林や海岸・海底清掃等の環境保全対策、アマモ・アラメの藻場造成等の漁場生産力の向上を図ります。

(2) 観光関連

島らん事業 627万円

第3回目となる「島らん」を開催し、新たな客層の誘致に繋げるとともに交流人口の拡大・増加を図ります。

黒木御所碧風館改修事業 410万円

碧風館の改修・整備を行い、資料館としてより分かり易く、楽しめる施設としての魅力向上を図ります。

(3) 農林業関連

畜産業の振興 7,273万円

牧野整備を主に、繁殖牛購入補助や放牧牛馬のマダニ駆除対策として有効な薬剤の購入補助も引き続き行います。

予算

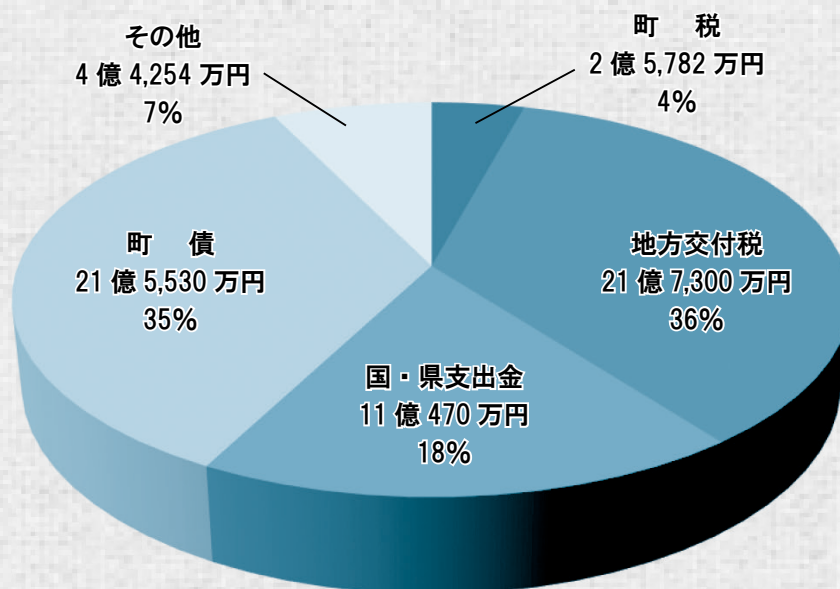
一般会計 61億 3,336万円 (前年比 18.2%増)

特別会計 11億 1,035万円 (前年比 3.3%減)

総額 72億 4,371万円 (前年比 14.3%増)

歳入

(一般会計)



歳入の主な内訳

町税：町民税 1億 2,585万円、固定資産税 1億 79万円、たばこ税 2,184万円

地方交付税：普通交付税 18億 7,300万円、特別交付税 3億円

国・県支出金：西ノ島小中学校建設 5億 1,598万円、別府住宅建設 3,618万円

町債：西ノ島小中学校建設 16億 3,380万円、ごみ処理施設整備 1億 1,140万円

その他：町営住宅使用料 6,365万円、ふるさと納税 2,000万円

(4) 全般
地域おこし協力隊 1,707万円

現在2名配置している地域おこし協力隊を2名増員し、加工業者等との連携により特産品開発等に取り組みます。

定住関係

(1) 定住対策

別府住宅建設 7,278万円

別府地区に町営住宅を建設して、住環境の整備を図ります。

保健福祉関係

子育て支援 3,287万円

少子化対策として、出産準備金助成、不妊治療費補助、中学生以下の医療費無料化、就学援助等を引き続き行います。また、育児家庭を支援するため島前病院内で病児・病後児保育を行います。

住民生活関係

社会保障・税番号制度 3,574万円

社会保障・税番号(マイナンバー)制度の運用に必要な関連システムを整備し、制度の円滑な施行を図ります。

地籍調査 1,635万円

平成2年から休止していた地籍調査を再開し、土地取引や開発事業等、土地の有効活用の促進を図ります。

社会インフラ関係

ごみ処理施設整備事業 1億1,140万円

現在の清美苑の老朽化に伴い、新施設整備に向けて本年度は最終処分場周辺施設整備を行います。

教育関係

西ノ島中学校建設 21億4,978万円

平成28年度2学期からの開校に向けて、また非常時の緊急避難施設として安心安全な新校舎・屋内運動場を建設します。